

1. 本部地区(旧本港地区)

主要施策・取組(案)	意見等	意見等場面
A. 県外航路の利用拡充		
【A-1】 定期航路の安定就航	圏域の人流・物流を支える玄関口として港湾機能の強化を図る	上位計画(新・沖縄21世紀ビジョン基本計画) -
	県全体の物流の効率化を推進	関連計画(沖縄国際物流戦略チーム) -
	本部港取扱貨物量増加への取組が必要	第1回委員会 29
【A-2】 地場産品の利用拡充	圏域の人流・物流を支える玄関口として港湾機能の強化を図る(再掲)	上位計画(新・沖縄21世紀ビジョン基本計画) -
	県全体の物流の効率化を推進(再掲)	関連計画(沖縄国際物流戦略チーム) -
	本部港取扱貨物量増加への取組が必要(再掲)	第1回委員会 29
	本部港からの北部地域農林水産物の出荷量増加	第1回委員会 33
B. 埠頭再編		
【B-1】 貨物の輸送形態に応じた埠頭機能の分担	圏域の人流・物流を支える玄関口として港湾機能の強化を図る(再掲)	上位計画(新・沖縄21世紀ビジョン基本計画) -
	円滑な物流ネットワークの確立	関連計画(第4次本部町総合計画) -
	3隻同時利用できる岸壁整備	関係者ヒアリング 1-13
	トレーラーヤードの不足が懸念	関係者ヒアリング 1-14
【B-2】 一般貨物船の係留施設の検討	圏域の人流・物流を支える玄関口として港湾機能の強化を図る(再掲)	上位計画(新・沖縄21世紀ビジョン基本計画) -
	円滑な物流ネットワークの確立(再掲)	関連計画(第4次本部町総合計画) -
	3隻同時利用できる岸壁整備(再掲)	関係者ヒアリング 1-13
【B-3】 作業船や砂砂利船等の係留施設集約	地区を超えた港湾機能の再編	第1回委員会 5
【B-4】 港湾関連用地の見直しによる港湾空間の有効活用	圏域の人流・物流を支える玄関口として港湾機能の強化を図る(再掲)	上位計画(新・沖縄21世紀ビジョン基本計画) -
	円滑な物流ネットワークの確立(再掲)	関連計画(第4次本部町総合計画) -
	上屋が小さい	関係者ヒアリング 1-4
	冷凍冷蔵倉庫が満杯の場合は、運天港へ横持ちすることも	関係者ヒアリング 1-10
	ドライ倉庫(民間)が不足	関係者ヒアリング 1-11
	トレーラーヤードの不足が懸念(再掲)	関係者ヒアリング 1-14
	クルーズ拠点形成事業の進展(駐車場不足)	関係者ヒアリング 1-16
C. クルーズ船受入環境・体制の強化		
【C-1】 貨物埠頭と客船埠頭の棲み分け	圏域の人流・物流を支える玄関口として港湾機能の強化を図る(再掲)	上位計画(新・沖縄21世紀ビジョン基本計画) -
	旅客が増えることによる人流と物流の輻輳を懸念	関係者ヒアリング 1-17
【C-2】 人流と物流の輻輳対策	圏域の人流・物流を支える玄関口として港湾機能の強化を図る(再掲)	上位計画(新・沖縄21世紀ビジョン基本計画) -
	旅客が増えることによる人流と物流の輻輳を懸念(再掲)	関係者ヒアリング 1-17
【C-3】 クルーズターミナルビルの利活用方法の検討	クルーズ船受入体制の整備など、圏域の人流・物流を支える玄関口として港湾機能の強化を図る	上位計画(新・沖縄21世紀ビジョン基本計画) -
	観光拠点としての確立	関連計画(本部港国際旅客船拠点形成計画) -
	クルーズ拠点形成事業の進展(ターミナルの運営)(再掲)	関係者ヒアリング 1-16

D. フェリー、旅客船機能の拡充			
【D-1】 人流機能の本部地区への集約による利便性の向上	圏域の人流・物流を支える玄関口として港湾機能の強化を図る	上位計画（新・沖縄21世紀ビジョン基本計画）	-
	離島航路の確保維持、改善を図るとともに、海上交通の安全性・安定性の更なる向上を図る	上位計画（新・沖縄21世紀ビジョン基本計画）	-
	周辺離島への海上交通の結節点として機能できることが理想	関係者ヒアリング	1-3
【D-2】 定期旅客航路に関する心頭の再編	駐車場不足	関係者ヒアリング 第1回委員会	1-2 20
	船尾岸の高さ対策(伊江港のものよりも低い)	関係者ヒアリング	1-5
	いつでも接岸できる岸壁整備(伊江フェリーの接岸向き)	関係者ヒアリング	1-6
	屋根付き通路の整備	関係者ヒアリング 第1回委員会	1-7 21
	GW等ピーク時における人流と物流の輻輳	関係者ヒアリング	1-8
F. 北部地域における防災拠点の形成			
【F-1】 北部地域における防災拠点としての機能拡充	離島航路の確保維持、改善を図るとともに、海上交通の安全性・安定性の更なる向上を図る（再掲）	上位計画（新・沖縄21世紀ビジョン基本計画）	-
	震災後の物資輸送拠点としての機能確保に努める	関連計画（沖縄県地域防災計画）	-
	ゲート部の防潮対策	関係者ヒアリング	1-12
H. 港湾利用者が使いやすいみなどの整備			
【H-1】 使いやすいみなどの整備	廃船等の放置艇対策	関係者ヒアリング	1-1
	船尾岸の高さ対策(伊江港のものよりも低い)（再掲）	関係者ヒアリング	1-5
	いつでも接岸できる岸壁整備(伊江フェリーの接岸向き)（再掲）	関係者ヒアリング	1-6
	GW等ピーク時における人流と物流の輻輳	関係者ヒアリング	1-8
	鹿児島フェリーへのボーディングブリッジ設置	関係者ヒアリング	1-9
	安全に係留ができるようタグボートを使用したい	関係者ヒアリング	1-15
I. 持続可能な港湾及び地域経済への寄与			
【I-1】 地域の活性化の支援	観光拠点としての確立（再掲）	関連計画（本部港国際旅客船拠点形成計画）	-
	観光レクリエーションならびに商業機能の集積を図り、にぎわいのある交流拠点としての整備を推進する	関連計画（第4次本部町総合計画）	-
	クルーズ拠点形成事業の進展(情報共有、駐車場不足、ターミナルの運営、給水機能)（再掲）	関係者ヒアリング	1-16
	緑地で物販などが行えるようにしてほしい	関係者ヒアリング	1-19
【I-2】 PPP/PFIを活用した整備管理運営手法の検討	観光拠点としての確立（再掲）	関連計画（本部港国際旅客船拠点形成計画）	-
	観光レクリエーションならびに商業機能の集積を図り、にぎわいのある交流拠点としての整備を推進する（再掲）	関連計画（第4次本部町総合計画）	-
	緑地で物販などが行えるようにしてほしい（再掲）	関係者ヒアリング	1-19
	クルーズターミナル整備・運営事業者の公募条件設定の検討	第1回委員会	30
【I-3】 本部港及び北部地域の魅力発信	観光拠点としての確立（再掲）	関連計画（本部港国際旅客船拠点形成計画）	-
	観光レクリエーションならびに商業機能の集積を図り、にぎわいのある交流拠点としての整備を推進する（再掲）	関連計画（第4次本部町総合計画）	-
	定期旅客航路の利用促進	第1回委員会	28
【I-4】 二次交通の利便性向上	観光拠点としての確立（再掲）	関連計画（本部港国際旅客船拠点形成計画）	-
	観光レクリエーションならびに商業機能の集積を図り、にぎわいのある交流拠点としての整備を推進する（再掲）	関連計画（第4次本部町総合計画）	-
	※渡久地地区(旧本港地区)意見等 バス停までが遠く2次交通が課題	関係者ヒアリング	3-7

【I-5】 港湾施設の戦略的な維持管理	ライフサイクルコストの最小化と構造物の長寿命化に取り組む。	上位計画（新・沖縄21世紀ビジョン基本計画）	-
	既存施設の適切な維持管理	第1回委員会	14
J. 自然環境との共生			
【J-1】 環境に配慮した港湾整備	クルーズ船寄港による懸念(モズク養殖、ダイビングへの影響)	関係者ヒアリング	1-18
	生態系に配慮した施設構造の検討	第1回委員会	17

2. 本部地区(旧塩川地区)

主要施策・取組(案)	意見等	意見等場面	
B. 埠頭再編			
【B-1】 貨物の輸送形態に応じた埠頭機能の分担	圏域の人流・物流を支える玄関口として港湾機能の強化を図る	上位計画（新・沖縄21世紀ビジョン基本計画）	-
	円滑な物流ネットワークの確立	関連計画（第4次本部町総合計画）	-
	品種毎にヤードを区分する必要がある	関係者ヒアリング	2-2
	岸壁不足	関係者ヒアリング	2-4
【B-3】 作業船や砂利船等の係留施設集約	地区を超えた港湾機能の再編	第1回委員会	5
G. 船だまりの機能充実			
【G-2】 荒天時避難対策	荒天時等避難できる施設が必要	関係者ヒアリング	2-1
H. 港湾利用者が使いやすいみなとの整備			
【H-1】 使いやすいみなとの整備	給水施設がない	関係者ヒアリング	2-5
I. 持続可能な港湾及び地域経済への寄与			
【I-5】 港湾施設の戦略的な維持管理	ライフサイクルコストの最小化と構造物の長寿命化に取り組む。	上位計画（新・沖縄21世紀ビジョン基本計画）	-
	既存施設の適切な維持管理	第1回委員会	14
J. 自然環境との共生			
【J-1】 環境に配慮した港湾整備	生態系に配慮した施設構造の検討	第1回委員会	17

※取組に紐づかない意見等

意見等	意見等場面	理由
貨物船が利用するには-7.5m程度の係留施設、泊地が必要	関係者ヒアリング	2-3 本部地区(旧日本港地区)との機能分担により本部地区(旧塩川地区)では砂・砂利を主に取り扱う。

3. 渡久地地区(旧本港地区)

主要施策・取組(案)	意見等	意見等場面	
D. フェリー、旅客船機能の拡充			
【D-1】 人流機能の本部地区への集約による利便性の向上	圏域の人流・物流を支える玄関口として港湾機能の強化を図る	上位計画(新・沖縄21世紀ビジョン基本計画)	-
	離島航路の確保維持、改善を図るとともに、海上交通の安全性・安定性の更なる向上を図る	上位計画(新・沖縄21世紀ビジョン基本計画)	-
	修学旅行シーズンには待合所に入りきらない	関係者ヒアリング	3-9
	混雑時に待合所内の券売所がわかりにくい	関係者ヒアリング	3-10
	夏場の駐車場不足	関係者ヒアリング	3-11
	駐車車両が多く作業に支障が出ている	関係者ヒアリング	3-12
G. 船だまりの機能充実			
【G-1】 小型船だまりの機能充実	係留施設不足	関係者ヒアリング	3-5
【G-2】 荒天時避難対策	船揚場不足(台風時に陸揚げできない)	関係者ヒアリング	3-2
	泊地が狭い(台風時のアンカー設置により入出港の支障になる場合がある)	関係者ヒアリング	3-4
	船揚場不足(台風時に陸揚げできない)	関係者ヒアリング	3-8
【G-3】 利用ニーズに応じた港湾整備	荷捌スペースの確保	関係者ヒアリング	3-3
	漁船とPB等の棲み分け	関係者ヒアリング	3-6
H. 港湾利用者が使いやすいみなとの整備			
【H-1】 使いやすいみなとの整備	廃船等の放置艇対策	関係者ヒアリング	3-1
I. 持続可能な港湾及び地域経済への寄与			
【I-1】 地域の活性化の支援	商業地と連動させた観光拠点として、まちの賑わいを創出していく。	関連計画 (第4次本部町総合計画)	-
	観光レクリエーションならびに商業機能の集積を図り、にぎわいのある交流拠点としての整備を推進する	関連計画 (第4次本部町総合計画)	-
	みなとまちづくり計画の推進	関係者ヒアリング	3-13
【I-4】 二次交通の利便性向上	観光レクリエーションならびに商業機能の集積を図り、にぎわいのある交流拠点としての整備を推進する(再掲)	関連計画 (第4次本部町総合計画)	-
	バス停までが遠く2次交通が課題	関係者ヒアリング	3-7
【I-5】 港湾施設の戦略的な維持管理	ライフサイクルコストの最小化と構造物の長寿命化に取り組む。	上位計画(新・沖縄21世紀ビジョン基本計画)	-
	既存施設の適切な維持管理	第1回委員会	14
J. 自然環境との共生			
【J-1】 環境に配慮した港湾整備	生態系に配慮した施設構造の検討	第1回委員会	17

4. 渡久地地区(旧エキスポ地区、旧垣内地区)

主要施策・取組(案)	意見等	意見等場面	
E. 小型船だまりの機能充実			
【E-1】 プレジャーボート等に対応した旧エキスポ地区の 拡充による移転促進	海洋レクリエーション機能の充実を図る	関連計画 (第4次本部町総合計画)	-
	観光レクリエーションならびに商業機能の集積を図り、にぎわいのある交流拠点としての整備を推進する	関連計画 (第4次本部町総合計画)	-
	他港から遊漁船等の小型船集約は可能	関係者ヒアリング	4-1
	マリンレジャーの拠点にしたい	関係者ヒアリング	4-2
	渡久地地区(旧エキスポ地区)の整備	第1回委員会	42
G. 小型船だまりの機能充実			
【G-1】 小型船だまりの機能充実	北風と南風の影響で係留が難しい	関係者ヒアリング	4-3
I. 持続可能な港湾及び地域経済への寄与			
【I-1】 地域の活性化の支援	海洋レクリエーション機能の充実を図る(再掲)	関連計画 (第4次本部町総合計画)	-
	観光レクリエーションならびに商業機能の集積を図り、にぎわいのある交流拠点としての整備を推進する(再掲)	関連計画 (第4次本部町総合計画)	-
【I-2】 PPP/PFIを活用した整備管理運営手法の検討	海洋レクリエーション機能の充実を図る(再掲)	関連計画 (第4次本部町総合計画)	-
	観光レクリエーションならびに商業機能の集積を図り、にぎわいのある交流拠点としての整備を推進する(再掲)	関連計画 (第4次本部町総合計画)	-
【I-3】 本部港及び北部地域の魅力発信	海洋レクリエーション機能の充実を図る(再掲)	関連計画 (第4次本部町総合計画)	-
	観光レクリエーションならびに商業機能の集積を図り、にぎわいのある交流拠点としての整備を推進する(再掲)	関連計画 (第4次本部町総合計画)	-
【I-4】 二次交通の利便性向上	観光レクリエーションならびに商業機能の集積を図り、にぎわいのある交流拠点としての整備を推進する(再掲)	関連計画 (第4次本部町総合計画)	-
【I-5】 港湾施設の戦略的な維持管理	ライフサイクルコストの最小化と構造物の長寿命化に取り組む。	上位計画(新・沖縄21世紀ビジョン基本計画)	-
	既存施設の適切な維持管理	第1回委員会	14
J. 自然環境との共生			
【J-1】 環境に配慮した港湾整備	生態系に配慮した施設構造の検討	第1回委員会	17

※取組に紐づかない意見等

意見等	意見等場面		理由
台風時等におけるフェリー等の避難利用	関係者ヒアリング	4-4	港則法など関係法令の確認等を行う。

5. 瀬底地区

取り組み	意見等	意見等場面	
G. 小型船だまりの機能充実			
【G-2】 荒天時避難対策	小型船だまりの整備	関係者ヒアリング	4-5
	船だまり整備による漁船とプレジャーボート等船舶の棲み分け	関係者ヒアリング	4-6
	モズク養殖への影響が心配(お互いが納得する形で整備してほしい)	関係者ヒアリング	4-7
I. 持続可能な港湾及び地域経済への寄与			
【I-5】 港湾施設の戦略的な維持管理	ライフサイクルコストの最小化と構造物の長寿命化に取り組む。	上位計画(新・沖縄21世紀ビジョン基本計画)	-
	既存施設の適切な維持管理	第1回委員会	14
J. 自然環境との共生			
【J-1】 環境に配慮した港湾整備	生態系に配慮した施設構造の検討	第1回委員会	17

○ 関係者ヒアリングの結果【主な意見】 1. 本部地区(旧本港地区)

・ 関係者の主な意見は以下に示すとおりである。

【物流・産業】埠頭再編、地域経済を支える港湾、【観光・交流】クルーズ船受入環境・体制の強化、フェリー、旅客船機能の拡充、【安全・安心】北部地域における防災拠点の形成、港湾利用者が使いやすいみなどの整備



※ 図中に記載している関係者の主な意見の番号は、北側から割り振り。

○ 関係者ヒアリングの結果【主な意見】 2. 本部地区(旧塩川地区)

- ・関係者の主な意見は以下に示すとおりである。
【物流・産業】埠頭再編、【安全・安心】船だまりの機能充実



※図中に記載している関係者の主な意見の番号は、北側から割り振り。

○ 関係者ヒアリングの結果【主な意見】 3. 渡久地地区(旧本港地区)

- ・ 関係者の主な意見は以下に示すとおりである。
 【物流・産業】 地域経済を支える港湾、【観光・交流】 フェリー、旅客船機能の拡充、
 【安全・安心】 船だまりの機能充実、港湾利用者が使いやすいみなどの整備



※図中に記載している関係者の主な意見の番号は、北側から割り振り。

○ 関係者ヒアリングの結果【主な意見】 4. 渡久地地区(旧エクスポ地区、旧垣内地区)

- ・ 関係者の主な意見は以下に示すとおりである。
【観光・交流】 船だまりの機能充実、 【安全・安心】 船だまりの機能充実、 北部地域における防災拠点の形成



※図中に記載している関係者の主な意見の番号は、北側から割り振り。

○ 関係者ヒアリングの結果【主な意見】 5. 瀬底地区 6. 浜崎地区

- ・ 関係者の主な意見は以下に示すとおりである。

瀬底地区：【安全・安心】 船だまりの機能充実

浜崎地区： -



※図中に記載している関係者の主な意見の番号は、北側から割り振り。